

東部地区社協だより

発行 佐倉東部地区社会福祉協議会
 会長 小玉 克哉
 事務局 月・木 10時～15時
 ☎ 043-484-6033
 FAX 043-486-2518

ごあいさつ

佐倉東部地区社会福祉協議会会長

小玉 克哉

日頃より、佐倉東部地区社会福祉協議会に対しまして、ご支援とご協力を頂き感謝申し上げます。

二期目の会長を引き受けました小玉克哉です。

一期目を経験して会員の皆様が何を望んで、何を期待されているのか、おぼろげながら何となく見えてきた様に思い、継続を決意しました。

平成26年度を振り返ってみますと、これまで継続して行ってきた事業もありますが、管轄区域内の小・中学校の生徒、児童に「あいさつ標語」の募集を呼びかけたところ、総勢650名の応募がありました。

また、佐倉東中、白銀小学校の通学路の一部を「あいさつ通り」と称し、「のぼり」を設置しましたところ、大変好評でした。

地域、学校、社協が一体となってやった成果と自負しております。

今年度はこれをさらに、佐倉小、佐倉東小へと広めていきたいと思っておりますので、皆様のご支援、ご協力をよろしくお願い致します。

最後になりましたが、会員皆様のますますのご健勝を祈念して挨拶とします。

ありがとうございました。

佐倉東中に住民憩いの森を作ろう

佐倉東中学校の敷地には広大な雑木林が残されています。

この雑木林の一部を住民憩いの森、東中の生徒の自然学習の場になるよう、昨年度より東中の先生方とともに森林環境整備事業として活動を進めてきました。

千葉県緑化推進委員会に助成金を申請し、今年度活動費として30万円が支給されることが決定しました。

4月29日(祝)に現地の下見を兼ねた、竹の子掘りを行いました。東中の先生、PTA、野草会の方々を含め、27名が参加しました。

タケノコ掘りには少し遅い時期でしたが、2時間近くで2台のリヤカーに山盛りのタケノコが採れました。

本格的な森林整備事業は、今年の夏以降に始まります。



佐倉東中・白銀小

あいさつ通りが誕生しました

4月4日(土)、佐倉東中学校の先生、佐倉地区青少年育成住民会議、白銀小学校区地域まちづくり協議会、PTAの方々のご協力のおかげで、あいさつ標語ののぼりと標語を看板にしたもの約50枚の取り付け作業が行われました。

満開の桜の下、東中にはあいさつ標語大賞を受賞した生徒が集まり、記念撮影をしました。

あいさつ通りは、東中から血清センターを通り、白銀小学校までです。

あいさつを通じて児童・生徒と地域の人が互いに顔見知りになることで、地域全体で子供たちを見守り、また災害時においても協力体制が取りやすくなります。

どうか子どもたちから挨拶された時には、笑顔で挨拶を返してくださいませよう、ご協力をお願いいたします。



平成26年度 第4回福祉委員会 座談会のまとめ

平成26年度第4回福祉委員会終了後、参加者を6~7人のグループに分け、地域の問題点や東部地区社協の今後のあり方等についての座談会を行いました。

地域では母子家庭の増加や、ひとり暮らしの高齢者の増加等で、支え合いを受ける方が増加しているのが現状となっているという指摘がありました。

東部地区社協で長年の課題となっている拠点作りについては、費用や配置する人員の問題等で実現は困難であるだろうという意見がありました。

その一方で、地域での困りごとの最終的な解決場所や、子どもたちの個食化の解消、遊び場の提供など、拠点の設立に寄せる期待も語られました。

昨年度より始めた「あいさつ運動」の推進については、人と人の繋がりが希薄になった今、「あいさつ通り」とすることによって、自分から積極的に人と触れ合うようになるきっかけ作りに役立つであろうというご意見がありました。

地区社協の活動は地域の住民の皆さんのご意見を反映して決めていく場です。

今後ともこのような場を設けますので、皆さまの積極的なご参加をお待ちしております。

子育てサロン「ひろば」

6月3日(水)*7月1日(水)

10時30分~12時30分

栄町集会所(参加自由)

ひとり暮らし高齢者 昼食会

7月7日(火)

ミレニアムセンター

8月9日(日)第2回 福祉委員会